大学院 工学研究科　博士後期課程　建築・都市デザイン工学専攻　都市デザイン工学コース

ディプロマ・ポリシー

研究科DP

（1） 専門分野における高度な専門性とそれを活用できる研究能力に基づき、課題発見およびその解決に向けた取り組みを実践できる。

（2） 外国語を含めた論理的言語表現能力、プレゼンテーション能力およびコミュニケーション能力により、教育・研究内容を他者に伝え、他者の意見も理解し、リーダーシップを発揮することができる。

専攻DP

（A） 専攻が包含する幅広くかつ深い知識と見識とを持ち、総合的な視点から諸課題を発見しその解決に取り組むことで社会の持続可能な発展に貢献することができる。

（B） 建築学や都市デザイン工学における高度な技術的能力を修得しており、高度に専門的な課題に自律的に取り組み、合理的かつ適正な解決策を導き出すことができる。

（C） 科学技術の社会的貢献と地球環境への影響を自覚し、高い倫理観をもち、多言語的なコミュニケーションおよびプレゼンテーション能力を身につけており、さまざまな情報の受発信を円滑に行うことができる。それをもとに他者との協働しながら、チームの中でも特にリーダーシップを発揮できる。

コースDP

（Ⅰ）科学技術の社会的貢献と地球環境への影響を自覚し、自己実現と自己責任の意識を持った自律できる高度技術者・研究者としての倫理観を身につけそれに沿って行動できる。

（Ⅱ）都市デザイン工学の専門分野に関する高度な知識と創造的能力を修得し、高度技術者・研究者として総合的な視点から課題発見と問題解決を主導できる。

（Ⅲ）グローバル化時代に対応できる高度な国際感覚・国際性を基に、国際社会で研究成果を発表できる能力を身につけ活動できる。

≪DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎≫

分野	授業科目名	単位数	DP1）	DP2）	DP A）	DP B）	DP C）	DP Ⅰ）	DP Ⅱ）	DP Ⅲ）	
専門科目	建築学特殊研究	12									
	都市デザイン工学特殊研究	12	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	